



2026年2月13日

各 位

会 社 名 日本ホスピスホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役CEO 高橋 正
(コード番号: 7061 東証グロース)
問合せ先 取締役副社長CFO 加藤 晋一郎
(TEL. 03-6368-4154)

業績予想と実績の差異に関するお知らせ

2025年8月13日に公表しました2025年12月期の連結業績予想と実績に差異が生じましたので、次のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025年12月期連結業績予想と実績の差異 (2025年1月1日～2025年12月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 15,000	百万円 1,300	百万円 1,050	百万円 680	円 銭 81.10
実 績 (B)	14,168	849	550	278	33.07
増 減 額 (B - A)	△831	△450	△499	△401	
増 減 率 (%)	△5.5	△34.7	△47.5	△59.1	
(参考) 前期実績 (2024年12月期)	12,115	1,286	1,007	639	77.95

2. 連結業績予想と実績の差異の理由

①売上高について

第1四半期に新たな事業責任者のもとで新体制を発足しましたが、当社の課題である営業力の改善には至らなかったため、第2四半期より責任者を交代し、経営視点を持ち、かつマネジメント能力に優れたエリアマネージャー・副エリアマネージャーを中心とする事業運営へ切り替え、あわせて営業組織を強化しました。

その結果、第2四半期以降、稼働数については当初計画の前提となる目標値に近似する水準まで回復することができましたが、一方で、医療保険で相当の収益を得る事を前提とし極端に低い入居費用（家賃等）を設定している事業者と比較されることに対応せざるを得なかつたこと等から、ご利用者1人当たりの売上単価が業績予想公表時に比べて約8%低下した結果、売上高は予想を下回る結果となりました。

②損益について

売上高の増減に応じて、施設スタッフ数を調整（採用等も含め調整）しておりますが、人件費は準固定費であるため売上高の減少に合わせて同時に連動させる事は難しく、仮に売上高の減少に人件費を完全に連動させることができたとしても、売上高の減少額の方が人件費の減少額よりも多額になるため、売上高の未達が損益にマイナスの影響を与えました。また、現場スタッフのモチベーション維持を目的に臨時特別賞与を支給したこと等により、損益についても予想を下回る結果となりました。

以 上